

2023年3月期 第2四半期 決算説明会資料



株式会社オーブドア
(証券コード：3926)

1. ハイライト
2. 新型コロナウイルス感染拡大による
旅行市場への影響
3. 第2四半期 業績概要
4. 2023年3月期 2Qの取り組み
5. 2023年3月期 業績予想
6. 今後の主な取り組み予定
7. 参考資料

1. ハイライト
2. 新型コロナウイルス感染拡大による
旅行市場への影響
3. 第2四半期 業績概要
4. 2023年3月期 2Qの取り組み
5. 2023年3月期 業績予想
6. 今後の主な取り組み予定
7. 参考資料

■ 新型コロナウイルス感染拡大による旅行市場への影響

- 7月以降新たな変異株により感染が急拡大し旅行需要は一時的に減退したものの、9月以降は顕著な回復傾向を示し、10月以降は「全国旅行支援」の実施などもあり国内旅行市場についてはほぼコロナ前の水準で推移
- 10月以降の海外旅行市場についても円安の影響があるものの、日本を含めた各国の入出国規制が緩和され、業務渡航から回復傾向
* 5ページ「新型コロナウイルス感染拡大による旅行市場への影響」参照

■ 2Q実績

【会計期間（7月～9月）】

- 売上高 **523百万円**（前期2Q比 **+76.5%**、2020年3月期2Q比 **▲64.8%**）
- 営業利益 **8百万円**（前期2Q実績 **▲160百万円**、2020年3月期2Q比 **▲98.0%**）
- 国内旅行市場の回復を受け、売上高及び営業利益ともに前年同期を大きく上回り着地
- 市場の回復を見越し、開発投資を加速（売上原価 前期2Q比 +40百万円）

■ 2023年3月期 業績予想

- 旅行市場は回復傾向にあるもののまだ不確実な要素もあり、2023年3月期の業績予想については現時点で『未定』とし、合理的な予測が可能となった時点で公表
- 新型コロナはまだ収束とはいえないものの旅行市場の回復は進んでおり、国内旅行市場についてはコロナ前の水準に戻りつつあり、海外旅行市場についても円安などの影響があるものの、各国の入出国規制も大きく緩和され、来年以降の顕著な回復が期待される
- 強固な財務基盤と旅行需要に比例した業績回復を見越し、さらに開発投資を進めサービスの拡充及び競争力の強化を図る

※ 2023年3月期2Q：自己資本比率 90.2%、現預金残高 約29億円

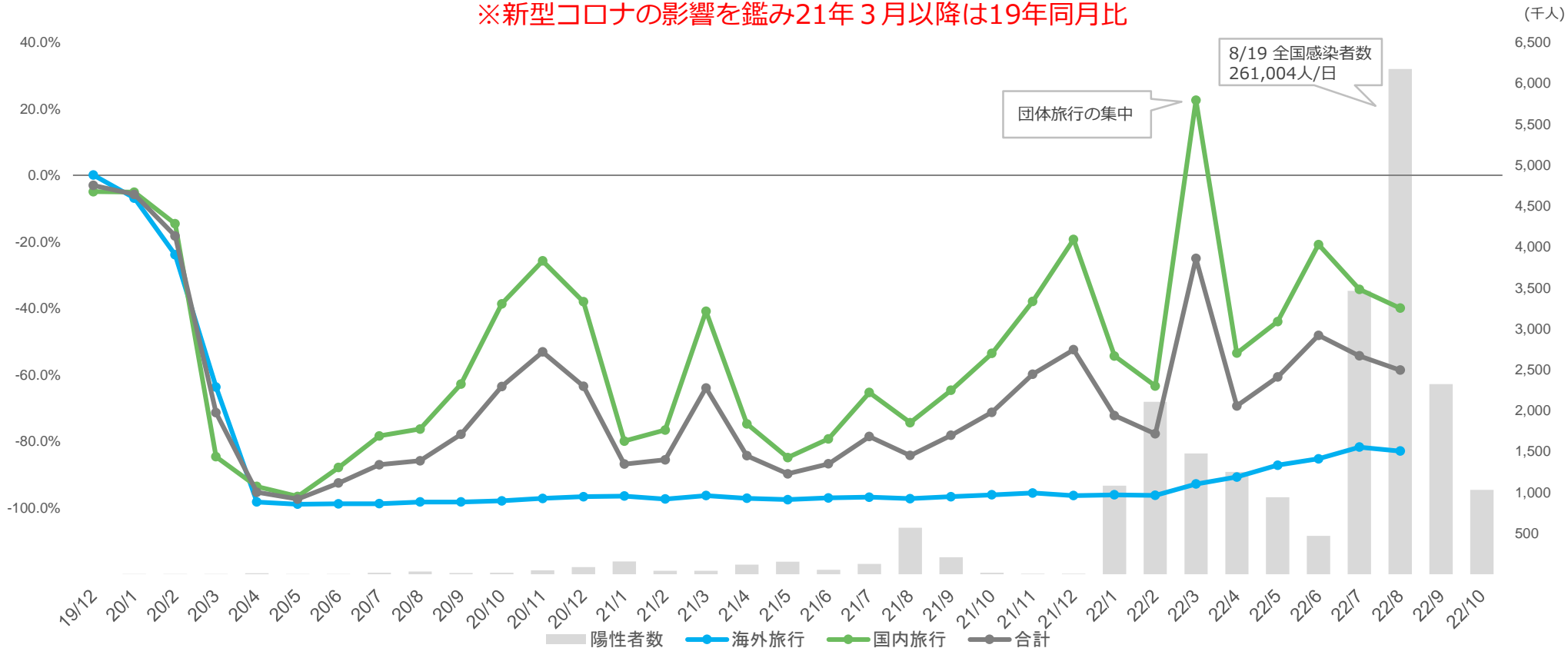
1. ハイライト
2. 新型コロナウイルス感染拡大による
旅行市場への影響
3. 第2四半期 業績概要
4. 2023年3月期 2Qの取り組み
5. 2023年3月期 業績予想
6. 今後の主な取り組み予定
7. 参考資料

新型コロナウイルス感染拡大による旅行市場への影響

- 7月以降新たな変異株により感染が急拡大し旅行需要は一時的に減退したものの、9月以降は顕著な回復傾向を示し、10月以降は「全国旅行支援」の実施などもあり国内旅行市場についてはほぼコロナ前の水準で推移することが見込まれる
- 10月以降の海外旅行市場についても円安の影響があるものの、日本を含めた各国の入出国規制が緩和され、業務渡航から回復傾向

主要旅行業者 総取扱額の前年同月比推移 と 月別新規陽性者数推移

※新型コロナウイルスの影響を鑑み21年3月以降は19年同月比



出典：観光庁「主要旅行業者の旅行取扱状況速報」、厚生労働省 新型コロナウイルス感染症 オープンデータ 新規陽性者数の推移(日別)をもとに当社作成
 ※ グラフの「合計」は当社にて主要旅行業者の海外旅行と国内旅行の総取扱額を合算し算出

1. ハイライト
2. 新型コロナウイルス感染拡大による
旅行市場への影響
- 3. 第2四半期 業績概要**
4. 2023年3月期 2Qの取り組み
5. 2023年3月期 業績予想
6. 今後の主な取り組み予定
7. 参考資料

2023年3月期 第2四半期 業績概要（会計期間）



- 国内旅行市場の回復を受け、売上高及び営業利益ともに前年同期を大きく上回り着地
- 市場の回復を見越し、開発投資を加速（売上原価 前期2Q比 +40百万円）

単位：百万円

	2022/3 2Q実績	2023/3 2Q実績		2022/3 2Q比	2023/3 1Q実績	2023/3 1Q比	2020/3 2Q実績	2020/3 2Q比
		増減額						
売上高	296	523	+227	+76.5%	441	+18.8%	1,489	-64.8%
売上原価	162	206	+43	+26.9%	166	+24.4%	165	+25.1%
売上総利益	133	317	+183	+136.9%	275	+15.3%	1,323	-76.0%
販売費及び一般管理費	293	308	+14	+5.0%	324	-4.8%	895	-65.5%
営業利益	-160	8	+168	-	-49	-	428	-98.0%
経常利益	-126	24	+151	-	-34	-	429	-94.3%
当期純利益	-127	11	+139	-	-35	-	266	-95.6%
営業利益率	-	1.6%	-	-	-	-	28.8%	-

2023年3月期 第2四半期 業績概要（累計期間）

- 国内旅行市場の回復をうけ、売上高及び営業利益ともに前年同期を大きく上回り着地

単位：百万円

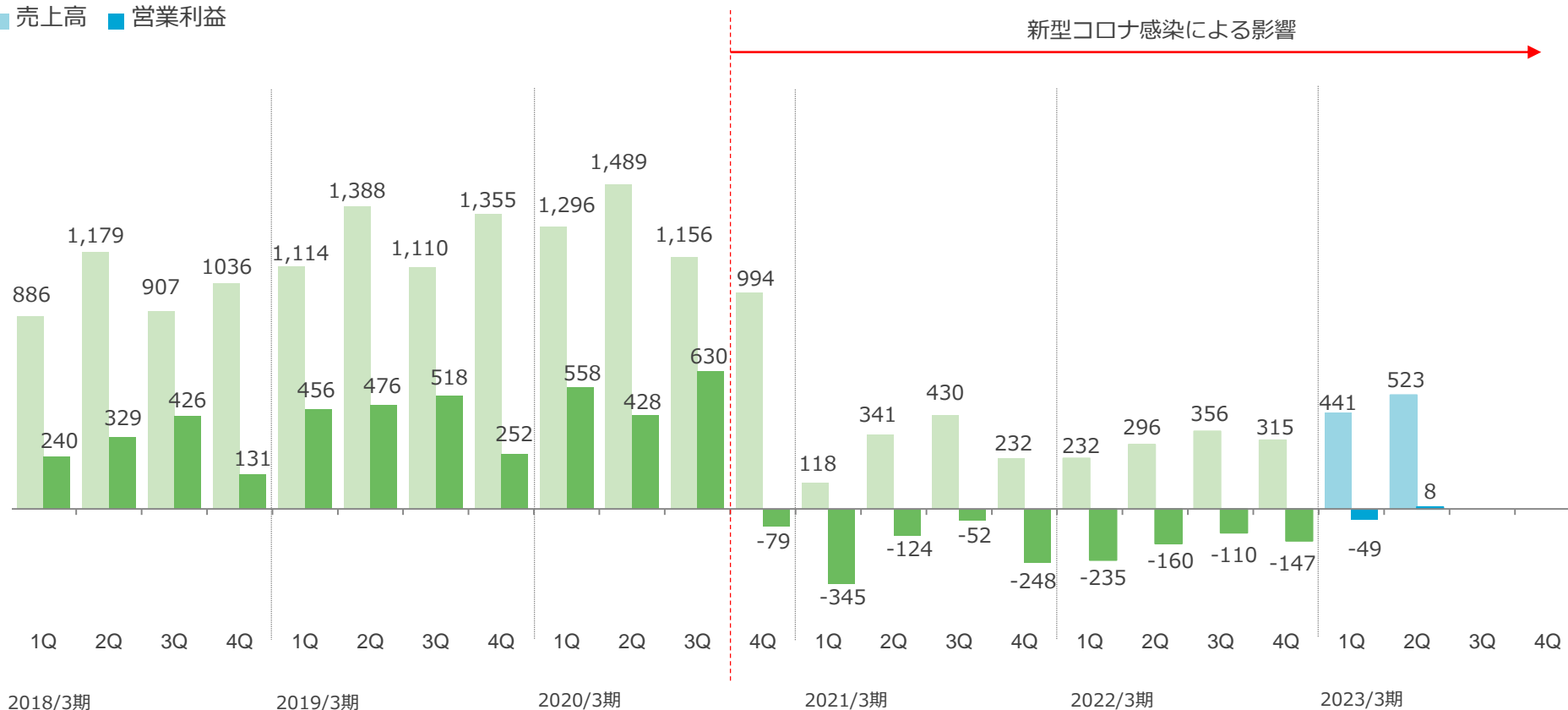
	2022/3 2Q(累) 実績	2023/3			2020/3 2Q(累) 実績	2020/3 2Q(累)比
		2Q(累) 実績	増減額	2022/3 2Q(累)比		
売上高	529	964	+435	+82.2%	2,785	-65.4%
売上原価	325	372	+46	+14.3%	330	+12.8%
売上総利益	203	592	+388	+190.8%	2,455	-75.9%
販売費及び一般管理費	599	633	+33	+5.7%	1,467	-56.9%
営業利益	-395	-40	+354	-	987	-
経常利益	-323	-9	+313	-	988	-
当期純利益	-324	-23	+301	-	615	-
営業利益率	-	-	-	-	35.4%	-

2023年3月期 第2四半期 業績概要 / 四半期業績推移

- 売上トレンドはコロナ前と異なり新型コロナの影響を大きく受けて推移

単位：百万円

■ 売上高 ■ 営業利益



1. ハイライト
2. 新型コロナウイルス感染拡大による
旅行市場への影響
3. 第2四半期 業績概要
4. 2023年3月期 2Qの取り組み
5. 2023年3月期 業績予想
6. 今後の主な取り組み予定
7. 参考資料

2Qは40件の開発案件をリリース、更に60件以上の開発案件が進行中

最近のリリース一例

デザインリニューアル

- ・スマホTopページデザインの刷新



海外航空券

- ・エコフライトの表示



国内航空券

- ・検索スピードの向上及び乗継便対応の拡大



5メニュー共通

- ・「全国旅行支援」対応準備プランごとに割引金額、予約方法を含む詳細情報の表示



1. ハイライト
2. 新型コロナウイルス感染拡大による
旅行市場への影響
3. 第2四半期 業績概要
4. 2023年3月期 2Qの取り組み
5. 2023年3月期 業績予想
6. 今後の主な取り組み予定
7. 参考資料

■ 2023年3月期 業績予想

旅行市場は回復傾向にあるもののまだ不確実な要素もあり、2023年3月期の業績を適正かつ合理的に予測することが難しい状況である

そのため、2023年3月期の業績予想については現時点において『未定』とし、合理的な予測が可能となった時点で公表

■ 新型コロナウイルスによる今後の影響と当社方針

新型コロナはまだ収束とはいえないものの旅行市場の回復は進んでおり、国内旅行市場についてはコロナ前の水準に戻りつつあり、海外旅行市場についても円安などの影響があるものの、各国の入出国規制も大きく緩和され、来年以降の顕著な回復が期待される

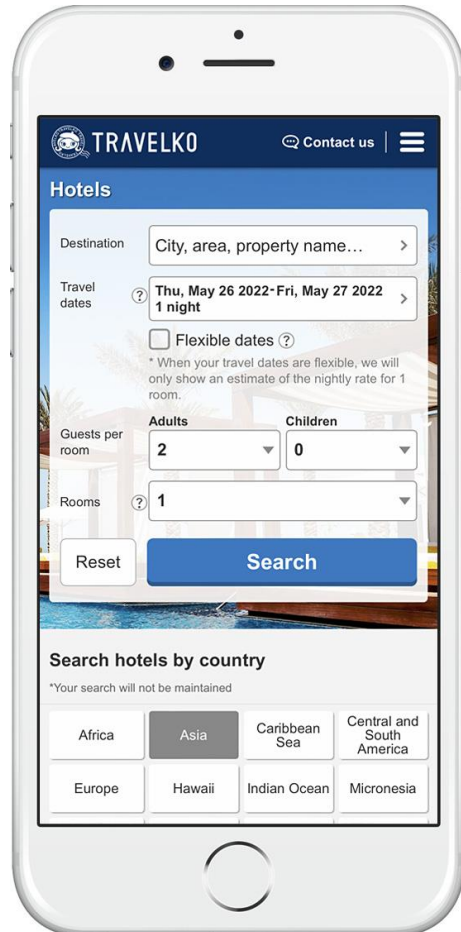
強固な財務基盤と旅行需要に比例した業績回復を見越し、さらに開発投資を進めサービスの拡充及び競争力の強化を図る

※ 2023年3月期2Q：自己資本比率 90.2%、現預金残高 約29億円

1. ハイライト
2. 新型コロナウイルス感染拡大による
旅行市場への影響
3. 第2四半期 業績概要
4. 2023年3月期 2Qの取り組み
5. 2023年3月期 業績予想
6. 今後の主な取り組み予定
7. 参考資料



- 需要回復期における市場ニーズに対応したプロモーション
- 既存メニューのリニューアル及び機能強化
- 新規連携の強化による商品情報の拡充
- 国内及び海外の人気スポットなどの観光情報拡大
- 各メニューのクチコミ・評価サービス拡充
- 横断比較サービスのメニュー拡大
(民泊・旅行保険・アウトドアなど)
- 旅行会社向けマーケティングサポートツールの提供
- サイトデザインリニューアル



- 現地大手サイトとの連携強化による価格優位性の確立
- ユーザーインターフェース
ローカライゼーション強化
- アプリ版TRAVELKOオープン
- 観光情報の拡充
- プロモーションの検討

1. ハイライト
2. 新型コロナウイルス感染拡大による
旅行市場への影響
3. 第2四半期 業績概要
4. 2023年3月期 2Qの取り組み
5. 2023年3月期 業績予想
6. 今後の主な取り組み予定
7. 参考資料

2023年3月期 第2四半期 / 貸借対照表

- 自己資本比率90.2%で高い水準を維持
- 現預金残高は2,975百万円

単位：百万円	2022/3末 実績	2022/9末 実績	増減額
流動資産	3,274	3,354	+80
現金及び預金	3,018	2,975	-43
その他	255	379	+124
固定資産	2,094	2,798	+704
資産合計	5,368	6,153	+785
流動負債	171	268	+96
固定負債	109	327	+218
負債合計	280	595	+314
純資産合計	5,087	5,557	+470
資本金	648	648	-
資本剰余金	473	473	-
利益剰余金	3,821	3,797	-23
その他	144	638	+493
負債純資産合計	5,368	6,153	+785

2023年3月期 第2四半期 / 売上原価・販売費及び一般管理費の主な内訳

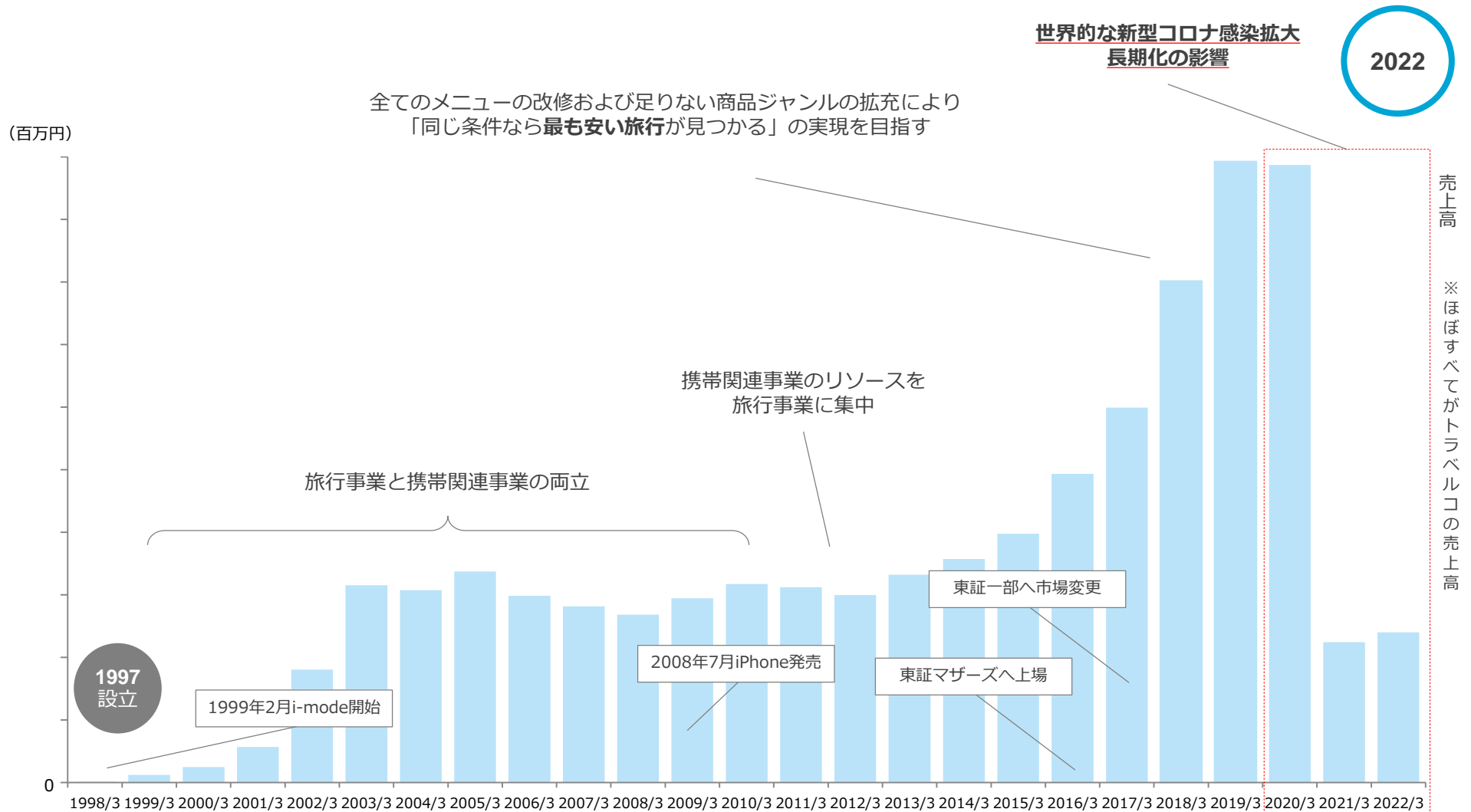
- 市場の回復を見越し、開発投資を加速させたことに伴い、売上原価（外注費）が40百万円増加
- 旅行需要の増加に合わせて広告宣伝費を48百万円増加

単位：百万円	2022/3		2023/3			
	2Q(累) 実績	売上比	2Q(累) 実績	増減額	前期比	売上比
売上原価	325	61.5%	372	+46	+14.3%	38.6%
労務費	227	43.0%	229	+2	+1.1%	23.8%
その他	98	18.6%	142	+44	+45.0%	14.8%
販売費及び一般管理費	599	113.1%	633	+33	+5.7%	65.6%
人件費	400	75.6%	381	-19	-4.8%	39.5%
広告宣伝費	31	6.0%	79	+48	+153.6%	8.3%
その他	167	31.6%	171	+4	+2.8%	17.8%

- 現金及び現金同等物の9月末残高は2,975百万円

単位：百万円	2022/3 2Q(累) 実績	2023/3 2Q(累) 実績	
営業活動によるキャッシュ・フロー	+258	-31	売上債権の増加 ▲99百万円 仕入債務の増加 +46百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	-13	-12	有形固定資産の取得による支出 ▲9百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	-0	-	—
現金及び現金同等物の増減額	+244	-43	—
現金及び現金同等物の期首残高	2,918	3,018	—
現金及び現金同等物の期末残高	3,162	2,975	—

会社名	株式会社オーブンドア
設立	1997年4月
代表者	代表取締役社長 関根 大介
資本金	648百万円
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：3926）
事業内容	旅行比較サイト「トラベルコ」 多言語旅行比較サイト「Travelko」 伝統工芸品紹介サイト「GALLERY JAPAN」「KOGEI JAPAN」の運営
連結子会社	ホテルスキップ株式会社 出資比率100% ホテル・航空券の予約、手配、販売
従業員数	連結189名



1,500以上の旅行サイトの商品を比較・検索できる旅行比較サイト

理想の旅をいちばん安く。
トラベルコ
TRAVELKO

> 運営会社：株式会社オープンドア(東証プライム)
📍 初めての方へ 📞 よくある質問 ✉ メールマガ

? お問い合わせ・不具合・要望

国内 **海外** ホテル ▼ 航空券 ▼ ツアー ▼ その他 ▼

旅行ガイド他 ▼ 履歴
お気に入り (2)

全国旅行支援 スタート!

対象：国内ホテル、国内ツアー、日帰りバスツアー、航空券+ホテル、新幹線・JR特急+ホテル

国内旅行		海外旅行	
国内ホテル・宿	全国旅行支援割	国内格安航空券	
国内ツアー	全国旅行支援割	国内航空券+ホテル	全国旅行支援割
新幹線・JR特急+ホテル	全国旅行支援割	国内レンタカー	
高速バス・夜行バス		遊び・体験	
日帰りバスツアー	全国旅行支援割	ファイナルコール(直前割)	
		海外旅行	
		コロナによる入国制限	海外オンライン体験ツアー
		海外ホテル	海外格安航空券
		海外ツアー	海外航空券+ホテル
		オプションツアー	海外Wi-Fiレンタル
		ファイナルコール(直前割)	

トラベルコの旅行比較をアプリでも!

ソウルほか全100都市のクチコミ情報

世界155エリア! 人気スポットまとめ

19:29 4G

ああ tour.ne.jp

トラベルコ

JTB、HIS、一休.com、楽天トラベル、Expedia、Booking.comなど、国内外1,500以上の旅行サイトを比較!

国内旅行		海外旅行	
全国旅行支援について ※		コロナによる入国制限	
ホテル・宿	格安航空券	ホテル	格安航空券
ツアー	航空券+ホテル	ツアー	航空券+ホテル
新幹線・特急+ホテル	遊び・体験	オプションツアー	海外Wi-Fiレンタル
高速バス夜行バス	レンタカー	ファイナルコール(直前割)	
日帰りバスツアー	ファイナルコール(直前割)	海外まとめ記事	
国内まとめ記事			

旅行関連記事を見る

秋に行きたい人気海外旅行地をランキングで紹介!

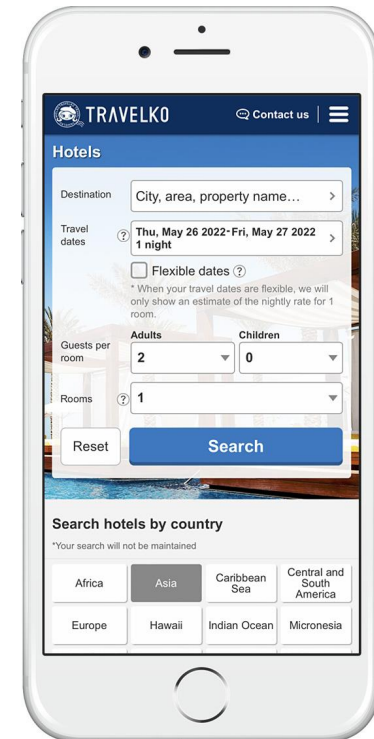
全国の紅葉名所【2022】見頃&ラ

海外及びインバウンド市場をターゲットとした海外版トラベルコ

The desktop interface features a search form with the following fields and options:

- Language and Currency:** English, USD, Recent searches.
- Destination:** City, area, hotel name...
- Check in/Check out:** Thu, Sep. 03 2020 to Fri, Sep. 04 2020 (1 night).
- Flexible dates:** A checkbox option with a help icon.
- Rooms:** 1 room, 2 adults, 0 children.
- Hotel name:** A text input field.
- Search:** A prominent blue button.

Below the search form, there is a section for **Travel providers** listing logos for Expedia, Booking.com, agoda, Trip.com, Rakuten Travel, and YOKOSO Japan. A **Search hotels by country** section follows, with a note that the search will not be maintained. It includes a grid of country buttons with flags, such as Algeria, Angola, Benin, Botswana, Burkina Faso, Burundi, Cameroon, Cape Verde, Chad, Congo, Congo Democratic Republic, Djibouti, Egypt, Equatorial Guinea, Ethiopia, Gabon, Gambia, Ghana, Guinea, Guinea-bissau, Kenya, Kingdom of eSwatini (Swaziland), Lesotho, and Liberia.



対応言語

英語
 中国簡体字
 繁体字 (台湾)
 繁体字 (香港)
 韓国語

海外及びインバウンド市場をターゲットとした“伝統工芸作品”を世界へ紹介するサイト



対応言語

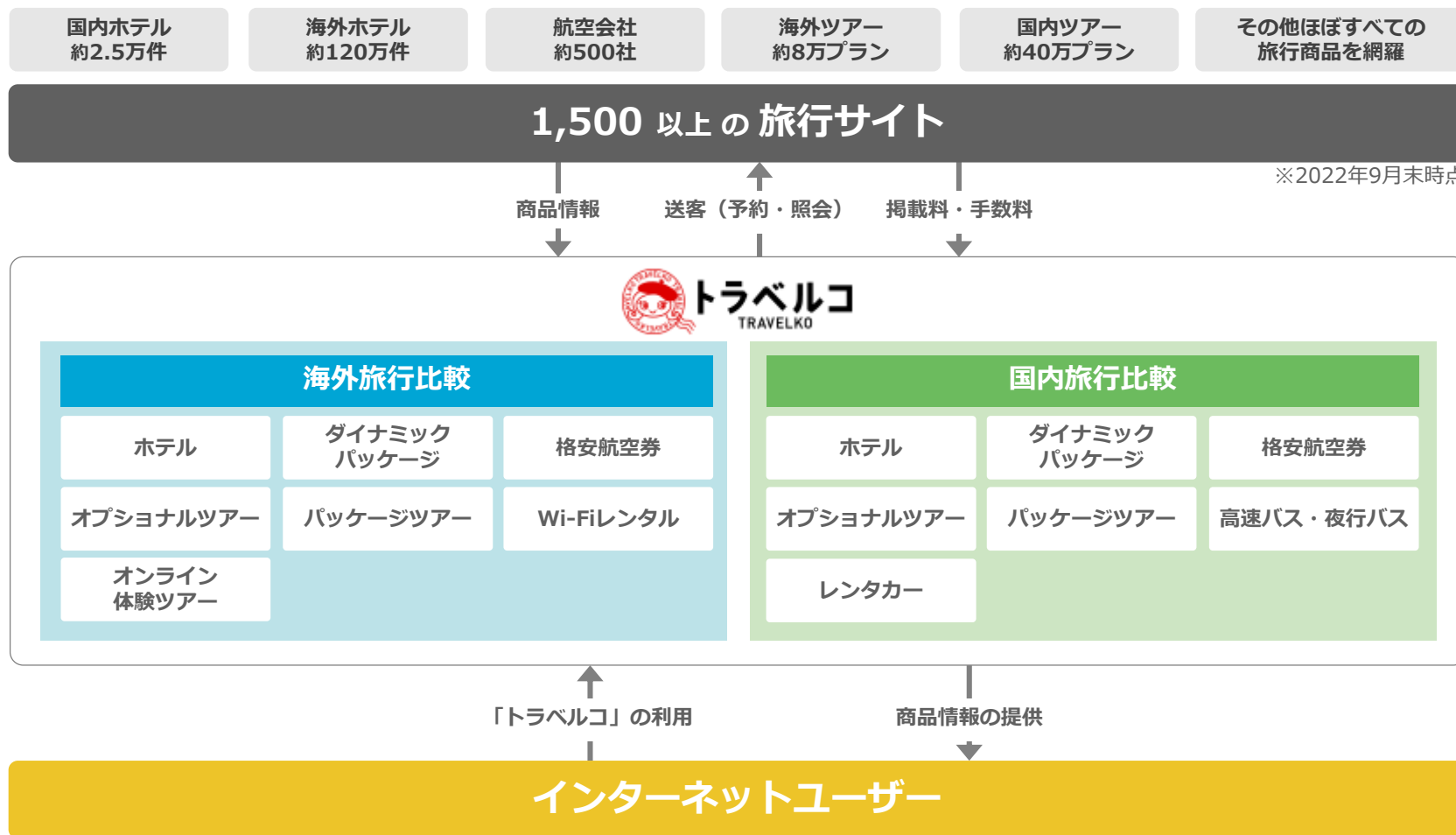
英語
日本語



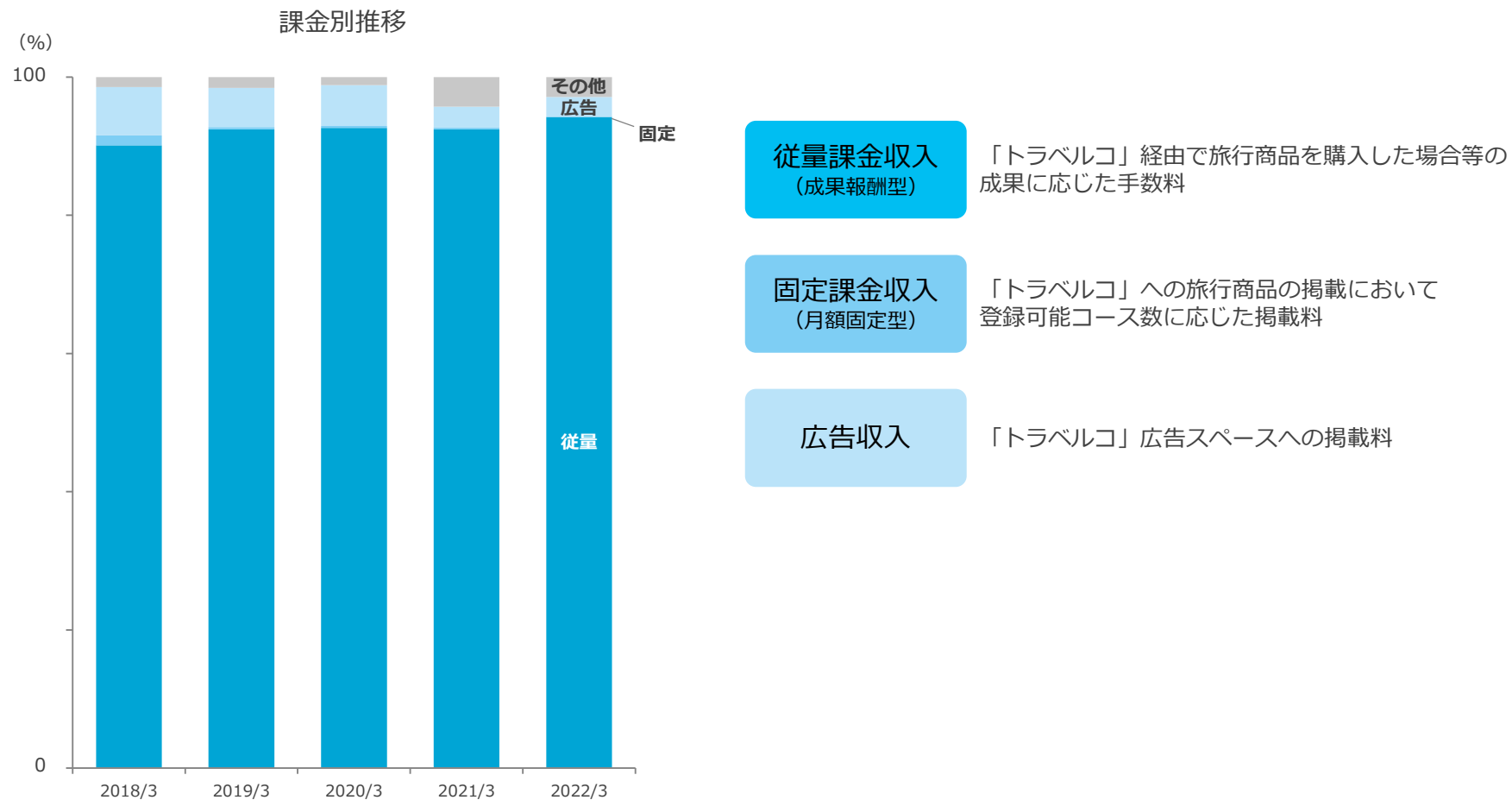
分野別にみる



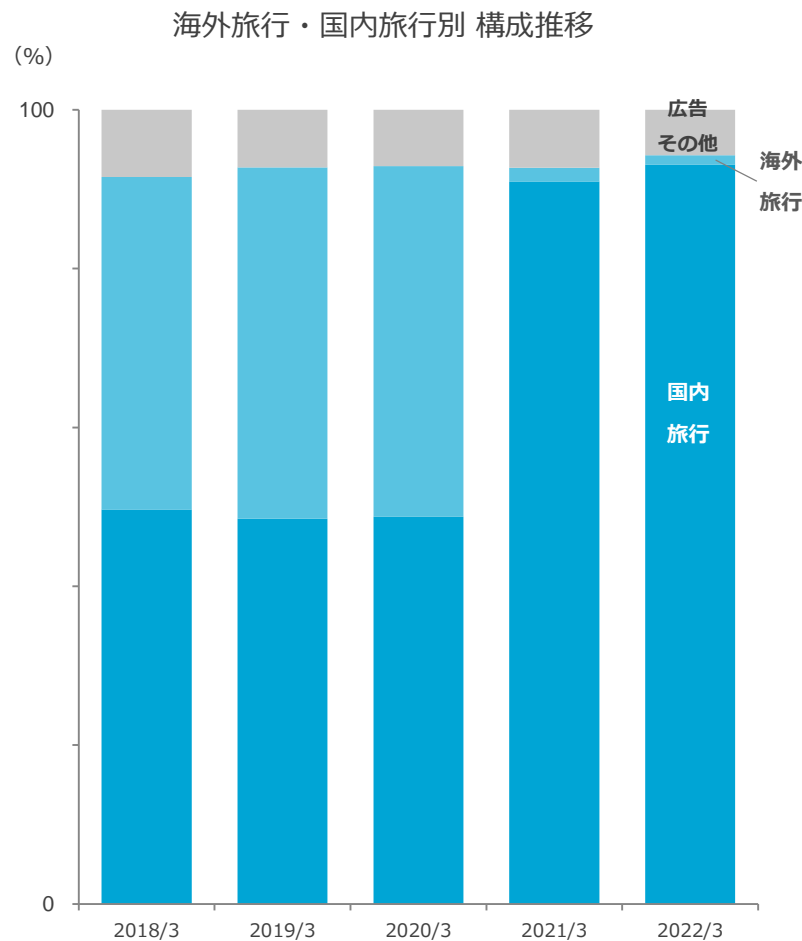
ほぼすべての旅行商品を比較できるビジネスモデル



収益モデルは成果報酬型の従量課金収入がメイン



新型コロナの影響で2022年3月期も国内旅行がほとんどを占める

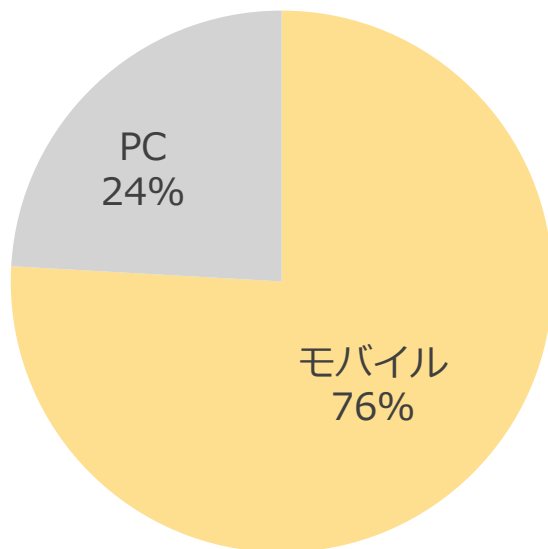


世界的な新型コロナ感染拡大の影響により
海外渡航制限が続いたことで
売上高構成割合が大きく変動

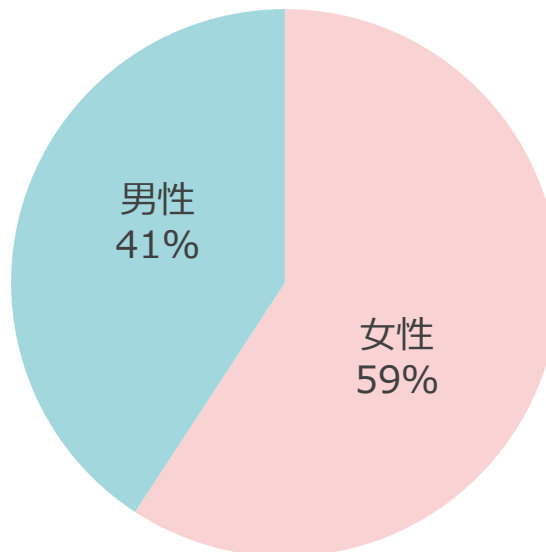
新型コロナの影響を大きく受けユーザー属性傾向の参考になりにくいため2020年3月期データを使用

ユーザー属性※1

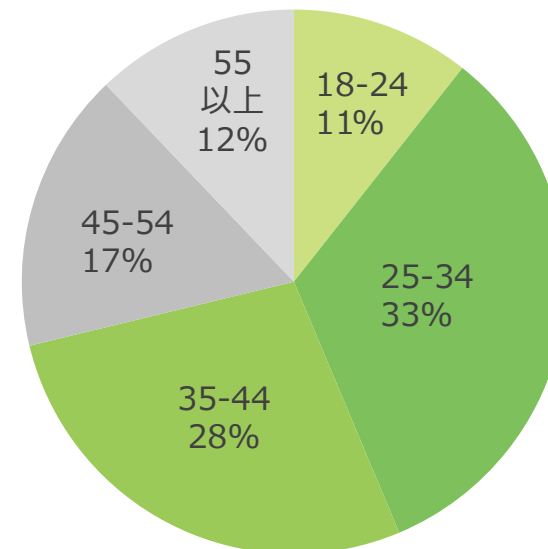
閲覧環境



性別



年齢別



※1 2019/4 - 2020/3までの当社アクセス解析データ

多くの比較サイトがある中で、なぜトラベルコはこれだけ幅広いユーザーから支持を得、高い成長を維持できているのか？

1. ほぼ全ての旅行ジャンルをカバー

多くの他社がホテルだけ、航空券だけなどジャンルを絞った比較をしている中で、トラベルコは国内・海外ほぼ全ての旅行ジャンルをカバーしています。ホテル、航空券、パッケージツアー、オプションツアー、レンタカー、夜行バス、海外Wi-Fiレンタルなど。

これによりユーザーは自分の旅行をトラベルコのサイト内でワンストップで探せます。

海外旅行比較		
ホテル	ダイナミックパッケージ	格安航空券
オプションツアー	パッケージツアー	Wi-Fiレンタル
オンライン体験ツアー		

国内旅行比較		
ホテル	ダイナミックパッケージ	格安航空券
オプションツアー	パッケージツアー	高速バス・夜行バス
レンタカー		

2. 最も安いプラン・チケットが見つかる

比較できる旅行サイト数が1,500以上にものぼるトラベルコは、もちろん比較できるプラン数も日本最大級です。なので、同じ条件で最安値が見つかる確率は自然と高くなります。

それに加え、旅行サイト側も全ての比較サイトに同一の価格でプランを掲載しているわけではありません。より価格競争が厳しいサイトには、より安く価格を設定する場合があります。

なので、旅行サイト数が圧倒的に多く、競争率が高いトラベルコではさらに最安値が見つかりやすくなるのです。

JTB クラブツーリズム JALパック 小田急電鉄
 JR東海ツアーズ 近畿日本ツーリスト 日本旅行
 HIS 東武トップツアーズ 阪急交通社 ANA X
 西鉄旅行 名鉄観光サービス 旅工房 ベルトラ
 楽天トラベル 一休 るるぶトラベル Yahooトラベル
 Expedia Booking.com agoda Trip.com
 エアトリ Spring Japan スカイチケット
 スターフライヤー AIRDO

…**1,500**以上の旅行サイト

なぜトラベルコはそのような強みを実現できているのか？

ほぼ全てのシステム開発を内製化

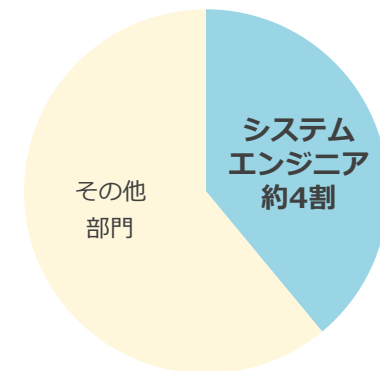
これだけ多くの旅行ジャンルをカバーし、1,500以上の旅行サイトと連携し、またそれら全てを並行して進化させていくためには、膨大かつ高度なシステムの開発が必要となります。

多くの他社は開発を外注しており、その場合、どうしても外注先のリソース、スキル、スケジュール、優先順位に左右され、自分たちの思い通りの開発はなかなか困難です。

当社は、ほぼ全てのシステムを内製で開発しており、約80名のシステムエンジニアが日々情報を共有しながら、市場トレンドに合わせ柔軟かつ効率的な開発環境を敷いています。これによりスピード感をもって、かつ高いクオリティを維持しながら並行して全ての進化を支える開発体制が実現できています。

この非常に高い開発能力も、当社の強みを実現できている大きな理由のひとつです。

全従業員に占める
システムエンジニアの割合



- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

株式会社オーブドア

本資料ならびにIR関係のお問い合わせにつきましては、
下記までお願いいたします。

株式会社オーブドア 管理本部

TEL : 03-5545-7215 FAX : 03-3586-8708

ホームページ : <https://www.opendoor.co.jp>